



WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和3年3月31日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 佐藤 肇
経営サポートセンター リサーチグループ
グループリーダー 石塚 敬之
担当 早川 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2019 年度（令和元年度）決算 訪問介護 の経営分析参考指標の概要について

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について経営分析参考指標として集計・分析しています。

このたびは、2019 年度の訪問介護の経営分析参考指標の概要について、公表いたします。

〈経営分析参考指標〉 <https://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-keieiga-tabid-1976/>

1. 調査の概要

■調査時点	毎年1回（決算データ）
■集計事業所	訪問介護（824 事業所） ※（旧介護予防訪問介護に相当するサービスを含む）
■調査目的	機構融資先の債権管理の一環

※経営分析参考指標（2019 年度決算分）（有料）の販売については、現在申込受付中です。

2. 2019 年度決算の概要

- サービス活動収益対サービス活動増減差額比率は前年度より 0.5 ポイント上昇の 4.7%、訪問 1 回当たりサービス活動収益は前年度より 196 円上昇の 3,731 円であった。
- サービス活動収益対人件費率は前年度より 0.6 ポイント低下の 85.1%、従事者 1 人当たり人件費は前年度より 4 千円上昇の 3,309 千円であった。
- 1 月当たり利用実人数（決算月）をみると、要介護者で前年度より 2.2 人上昇の 39.9 人、要支援で 0.4 人低下の 20.8 人となっている。また、従事者の状況については、1 事業所当たりの介護職員は前年度より 0.1 人低下の 5.9 人、利用者 10 人当たりの介護職員は前年度より 0.07 人低下の 0.93 人であった。
- 利用者 1 人当たりの移動時間については、平均は 14.6 分、最長は 29.4 分といずれも前年度と同水準であった。

以上